

本校生徒の悩みの実態について

筑波大学附属駒場中・高等学校 生徒部

大道 明，入江友生，大西光興，大矢 稔
小沢治夫，貝沼喜兵，高木展郎

本校生徒の悩みの実態について

昭和58年度 生徒部

大道 明, 入江 友生, 大西 光興, 大矢 稔
小沢 治夫, 貝沼 喜兵, 高木 展郎

〔実態調査の目的〕

ここ数年中学生・高校生の校内暴力, 家庭内暴力, 登校拒否等の新しい型の問題行動が新聞紙上に取り上げられ, 教育現場においてもその対応に苦慮している実態が報じられている。本校でも後に見るように, 校内暴力こそないものの, 家庭内暴力, 登校拒否等の問題行動が数こそ少ないものの引き起こされている。これら問題行動を引き起こした生徒の背後には, そのような行動に走らざるをえなかったいくつかの悩みが隠されていることが予想できる。しかし, 悩んでいる生徒がすべて問題行動に走るわけではなく, 普通の場合, 問題行動に到る前にその悩みを何らかの形で発散しているのが実情であろう。

そこで, 今回は本校の中学生・高校生を対象に, 下記の調査分野に対し「どんな悩みをもっているか」また「その悩みにどう対応しているか」を中心に調査を実施した。また, それとは別に本校の教師を対象に過去本校で受け持った生徒の中で問題行動を引き起こした生徒について下記の内容の調査を実施した。

これらの調査結果から判明した特徴的な事柄について若干の考察を行った。

〔調査内容〕

1. 生徒対象の調査

- (1) 学校生活全般に関する「悩み」とその「対応策」(設問1～2)
- (2) 校内の友人関係に関する「悩み」とその「対応策」(設問3～4)
- (3) 家庭生活の「満足度」とその「理由」, 「不満」である場合の対応策(設問5～8)
- (4) クラブ活動に関する「悩み」とその「対応策」(設問9～10)
- (5) 成績について「悩んでいる度合」とその「理由」, 「対応策」(設問11～20)
- (6) 健康に関する「悩み」とその「対応策」(設問21～22)
- (7) 自分の性格についての「悩み」とその「対応策」(設問23～24)
- (8) 性についての「悩み」とその「対応策」(設問25～26)

2. 教師対象の調査

- (1) 問題行動の内容
- (2) 本人の性格, 学校生活, 家庭生活上の特徴

- (3) 問題行動の原因
- (4) 指導経過と問題点

〔 調 査 方 法 〕

1. 調査対象

(1) 生徒対象の調査（全員本校生）

中学一年生 118名 中学二年生 115名 中学三年生 112名

高校一年生 154名 高校二年生 112名 高校三年生 134名

(2) 教師対象の調査

本校教官 16名

2. 調査方法

(1) 生徒対象の調査

各設問に対し、選択肢の中から最も適切と思われるものを一つだけ選ばせるアンケート方式。調査年月は58年6月

(2) 教師対象の調査

各設問に対し、面談または書面により回答を求めた。調査年月は58年7月～9月上旬。

3. 結果の処理

(1) 生徒対象の調査

マーク式10肢選択カードを用い、本校のコンピューターにより処理。

(2) 教師対象の調査

生徒部員が分担し、面談の場合は要点を所定の用紙に記入し、書面の場合はそのままの形で提出してもらい、生徒部で要点のみ集約し、一覧表にした。

〔 調 査 結 果 〕

1. 学校において、もっとも大きな悩みは何ですか

- (1) 特にない
- (2) 友人関係がうまくいかない
- (3) 教師とうまくいかない
- (4) 学校での勉強がつまらない
- (5) 学校での生活がつまらない
- (6) 学校に何のために来るのかわからない
- (7) 学校の設備が悪い
- (8) 学校の運営方法が悪い
- (9) 校規、校則に不満である
- (0) その他

学年 \ 回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	無回答
中 一	69	7	2	0	0	2	15	0	1	5	3
中 二	62	6	0	4	1	3	17	1	1	4	3
中 三	33	7	7	5	6	3	25	1	6	4	1
高 一	48	5	1	15	6	3	11	3	2	5	1
高 二	34	7	1	15	9	7	17	3	1	5	1
高 三	46	3	1	18	7	5	5	4	2	4	2

(以下回答は%, 小数1桁四捨五入)

〔その他〕の意見

- 中1 ○勉強について ○購売施設が全くない ○共学でないこと
○休み時間に校庭で遊びたい
- 中2 ○共学でないこと ○勉強が難しくてよくわからない
- 中3 ○クラブ活動が厭だ ○男子校であること ○トランプ等ができない
○朝起きるのが辛い
- 高1 ○男子校であること ○勉強に遅れている ○人間的にくだらな人が多い
○クラブ, 健康の問題
- 高2 ○学校の雰囲気総てを悪くしている
○学校の人全員に「やさしさ」のようなものが欠ける
○通学に時間がかかりすぎる。疲れる ○授業以外でも少々忙しすぎる
○女がいない
- 高3 ○授業についていくのが大変 ○勉強が進まない ○厭な科目もある

2. < 1で(2)~(0)と答えた人に > その悩みにどう対処していますか

- (1) 教師に相談する (2) 親や兄弟に相談する (3) 学校内の友人に相談する (4) 学校外の友人に相談する (5) 生徒会・生徒自治会に問題提起する (6) 学校外に解決の道を求める (7) ひとりで解決しようと努力する (8) あきらめて何もしない (9) その他

学年 \ 回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	母集団
中 一	9	9	0	0	2	2	13	37	4	30	46人
中 二	0	5	5	2	7	5	21	53	0	5	43人
中 三	0	3	7	0	8	8	26	42	4	3	73人
高 一	4	3	11	3	4	4	25	43	4	1	80人
高 二	1	0	7	1	5	15	27	38	0	5	73人
高 三	0	1	11	1	4	13	33	32	0	0	72人

〔その他〕の意見

- 中1 ○親と相談した。自分で考えた ○あきらめてはいないが努力もしていない
 ○対処のしようがない
- 中3 ○夜早く寝る
- 高1 ○世間に訴える ○友人，家庭教師に助力され努力している
- 高3 ○自ら行動に移して解決する ○無視する

3. 学校内での友人関係について、もっとも大きな悩みは何ですか。

- (1) 特にない (2) 友人ができない
 (3) 友人が信用できない (4) 仲間からいじめられる
 (5) 人より常に劣っているように感じられる (6) クラスメートとなじめない
 (7) 人と対立することが多い (8) 自分の考えを人に理解してもらえない
 (9) 自ら人の中に加わる気がしない (10) その他

学年	回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	無回答
中一		76	0	0	1	9	2	9	2	0	4	1
中二		72	2	5	1	6	4	2	3	4	3	1
中三		58	1	9	5	5	2	5	9	4	4	1
高一		60	0	3	1	12	2	6	3	6	6	1
高二		61	0	3	0	8	4	7	7	5	5	1
高三		68	2	1	1	4	4	4	4	5	4	2

〔その他〕の意見

- 中1 ○趣味の合う人がいない ○友達はあるが親友と感じる友達はいない
 ○仲間からいじめられないが，積極的に入れてくれようもしない
- 中2 ○友人はいないが特に親しいという友人がいない
- 中3 ○友人に気を使いすぎる ○腹を割って話せる友がいない
 ○C組のクラスメイトは本当につまらないのが多い
- 高1 ○暴力でなく悪口で責められる ○遊び友達以外の友がいない
 ○信用できる友人も多いが，性格的にうけつけられない人も多い
 ○学校での会話はすべて塾・テストのことばかりだ
- 高2 ○本当の親友というものができない ○信用できない者が一部いる
 ○男しかない ○変わり者が多い
- 高3 ○私の考えを素直に受け入れすぎる ○友人同士が対立する

4. 〈3で(2)~(0)と答えた人に〉 その悩みにどう対処していますか。

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| (1) 教師に相談する | (2) 親や兄弟に相談する |
| (3) 学校内で友人を作ろうと努力する | (4) 学校外の友人と付き合う |
| (5) ひとりで勉強に打ち込む | (6) ひとりで遊びや趣味に熱中する |
| (7) いらいらして他の人に当り散らす | (8) ショックを受けて黙り込んだり気分が変になる |
| (9) あきらめて何もしない | (0) その他 |

学年	回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	無回答	母集団
中一		7	11	29	4	21	4	0	7	14	11	4	28人
中二		0	6	15	6	3	9	3	6	38	18	0	34人
中三		2	0	9	2	11	19	0	34	21	4	0	47人
高一		0	0	19	6	8	13	5	13	21	15	0	62人
高二		0	9	31	7	0	13	0	7	24	11	0	45人
高三		0	9	23	2	7	7	0	7	28	14	2	43人

〔その他〕の意見

- 中1 ○対立しないよう努力する ○その人と余り関係しないようにする
- 中2 ○信用できるような友人をさがす ○自分より優秀な人を見習う
○他のクラスの人と遊ぶ ○適当につきあってごまかす
- 中3 ○他のクラスの人と遊ぶ
- 高1 ○理解してもらおう努力する ○信頼できそうな友人にグチをこぼす
○なるべく多く会話をもつようにしている ○ひとりで解決しようと努力する
- 高2 ○親友に相談する ○他の友人に相談する
○少しでも他の人に追いつこうと努力している ○自分を見つめ直す
- 高3 ○自分の救済のためひたすら努力する ○自分を高めようとする
○虚構の自分を作りその気楽さに浸る

5. 家庭生活について、どう感じていますか。

- | | |
|-----------|---------|
| (1) とても満足 | (2) 満足 |
| (3) 普通 | (4) 不満 |
| (5) とても不満 | (6) その他 |

学年 \ 回答	1	2	3	4	5	6	無回答
中 一	23	26	43	5	0	1	3
中 二	12	31	44	5	4	1	4
中 三	14	19	44	12	9	1	3
高 一	6	25	45	10	7	1	5
高 二	6	33	41	19	0	0	2
高 三	7	28	43	8	7	1	4

〔その他〕の意見

中1 ○不満な時もあるし、満足な時もある

高1 ○無関心

6. 〈5で(1)~(2)と答えた人に〉 その理由は何ですか。

- (1) 両親を信頼・尊敬しているから (2) 家族が仲良く暮らしているから
 (3) 経済的に豊かだから (4) 自分のやりたいことがほとんどできるから
 (5) その他

学年 \ 回答	1	2	3	4	5	無回答	母集団
中 一	21	66	2	3	6	0	62人
中 二	14	65	8	10	6	0	51人
中 三	11	55	5	26	5	5	38人
高 一	15	55	6	19	6	11	54人
高 二	11	62	0	19	7	2	45人
高 三	12	53	2	24	6	6	51人

〔その他〕の意見

中1 ○自然がたくさんあり、環境が良い ○充実しているから（楽しい）

○親が勉強を教えてくれたり、遊ぶ時にはたくさん遊ばせてくれる

中2 ○自分の部屋があるから ○自分のやりたいことができるし、家庭の雰囲気が良い

高1 ○物質的に

高2 ○家族全員がそろって生活している

○円満に欠けた部分がなく暮らしているから

高3 ○異和感がないから ○自己管理ができていないから

7. 〈5で(4)~(5)と答えた人に〉 その理由は何ですか。

- (1) 両親を信頼・尊敬できないから (2) 両親の仲が良くないから
 (3) 父が勉強のことで口うるさく干渉するから
 (4) 母が勉強のことで口うるさく干渉するから (5) 父が子供に無関心だから
 (6) 母が子供に無関心だから (7) 父は仕事に忙しく話し合う機会がないから
 (8) 親が兄弟と比較して悪くいうから (9) 家族がなんとなくしっくりしないから
 (0) その他

学年 \ 回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	無回答	母集団
中一	9	0	0	9	0	9	0	18	18	36	0	11人
中二	21	21	0	29	0	7	0	0	0	21	0	14人
中三	7	11	7	25	4	0	4	0	21	18	0	28人
高一	34	3	3	21	0	3	7	0	10	17	0	29人
高二	32	5	0	14	0	5	0	0	27	18	0	22人
高三	18	9	9	14	0	5	0	0	27	18	0	22人

〔その他〕の意見

- 中1 ○兄弟が邪魔したり乱暴したりする ○父に文句を言うとすぐ暴力をふるってくる
 中2 ○こづかいが少ない ○自分の部屋がほしい
 ○僕の言うことを理解してくれない
 中3 ○総てに対して干渉するから ○悲惨だから ○普通に勉強する ○父親の再婚
 ○特に変わったことはしない ○親が他人と比較して悪く言うから
 高1 ○祖父母との同居だから ○親が他の友達と比較する ○親の干渉が極端に強い
 高2 ○家の雰囲気がいいつも自分の意志を挫くから
 ○(自分もそうだが) エゴが強いから ○兄弟がうるさい
 高3 ○頭を冷やす ○両親が干渉しすぎる

8. 家庭生活での不満について、どう対処していますか。

- (1) 親のいうことを無視する (2) 親と口論するなどして反抗する
 (3) 家族に乱暴する
 (4) 自分の室にこもり家族と顔を合わせない
 (5) 友人とおしゃべりをしたりして遊ぶ
 (6) 趣味に没頭する
 (7) クラブ活動に熱中する
 (8) 家にいないようにする
 (9) 外でうっふんをはらす (0) その他

学年 \ 回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	無回答
中 一	8	29	0	8	7	16	8	1	2	9	12
中 二	9	30	0	6	3	19	7	1	0	9	10
中 三	15	21	0	10	3	15	9	4	6	13	5
高 一	11	19	0	11	6	13	3	6	10	9	11
高 二	14	28	0	9	3	17	3	5	2	12	8
高 三	18	21	0	10	7	11	0	6	3	8	16

〔その他〕の意見

- 中1 ○（ラジオを聞いたりテレビを見たりして）自然に解決する ○本を読む
 中2 ○言い返したいのを我慢して自分が悪かったのかを冷静に考える
 ○物にあたる ○忘れようとする ○親と話し合い ○自然に消えてゆく
 中3 ○不満の原因等を考え自分でよく反省する ○親と不満について話してみる
 ○家を出て公園や友達の家で寝る ○部屋に籠る ○親に皮肉を言う
 ○口をきかない ○特に対立しない
 高1 ○あきらめる。忘れる ○人にぐちを言う
 高2 ○家族内で話し合い ○堂々と論議する
 ○うまく解決できるように努力する（なるべく厭な顔はしない）
 ○表向きは会話に参加しているようにしてそれを必要最小限に留める
 ○以前は口論もしたが、今は殆ど諦めている（自分のことは諦めない）
 ○ある程度考えて後は忘れる ○うやむやにして誤魔化す ○余り気にしない
 ○我慢する ○ひたすら耐える（そのうち厭なことは忘れる）
 高3 ○話し合う

9. クラブ活動について、もっとも大きな悩みは何ですか。

- (1) 特にない
 (2) よくさぼる者がいたり、クラブが活発でなかったりなどして、クラブの方針や内容にあわない
 (3) レギュラーになれない
 (4) 練習について行けない
 (5) 金がかかる
 (6) 親からやめるように言われる
 (7) 塾と重なる
 (8) 仲間からへただとよく言われたり、注意されたりする
 (9) ケガが多い (0) その他

学年 \ 回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	無回答
中 一	69	3	3	3	1	1	5	3	1	9	2
中 二	53	15	4	4	2	2	3	7	1	8	2
中 三	40	18	11	3	2	1	5	5	2	13	0
高 一	46	15	1	5	1	1	7	1	3	16	4
高 二	46	19	4	1	2	3	4	2	4	10	6
高 三	56	10	1	1	1	2	3	0	0	7	17

〔その他〕の意見

- 中 1 ○練習日が多すぎる。練習が厳しすぎる ○練習が厳しくない
○面白そうなクラブがない ○部員が多く、みんなうまい
- 中 2 ○上級生が怒りっぽい・いばる ○トレーニングが多い ○トレーニングが少ない
○顧問教官が暗い ○練習してもうまくならない ○練習させてもらえない
○家が遠いため朝早い時は寝不足がちになる
- 中 3 ○顧問の性格が悪い ○コーチのひいきには耐えられない
○力のある者がクラブの支配権を持っている ○仲間にいじめられる
○反抗的な部員がいる ○さぼる者がいて困る・先輩として情ない
○部の役員の仕事が忙しい ○面倒くさい ○下手で自信がない
○なかなか自分の思うようにならない ○自分が本当にやりたい部がない
- 高 1 ○他の人の足を引っばっていると思うことがある ○やる気がおきない
○半分義務でやっているような気がする ○面白くない
○それぞれがそれぞれを理解しようとしなない ○仲間とうまくいかない
○疲れる ○勉強やアルバイト、その他と重なる ○クラブの運営の問題
○サボり癖がついた ○仕事を押しつけられる
- 高 2 ○顧問教官に対する不満 ○顧問の面倒見が悪い
○意図的に罵声を浴せて差別される ○不愉快 ○時間を縛られてしまう
○他のことに費す時間がない ○帰りが遅くなる
○自治会活動で練習に参加できない
○運動系の部にあって、事務的任務の遂行が忙しい
○他のスポーツに興味を感じることもある ○なかなか上達しない
- 高 3 ○統一性に欠ける

10. < 9で(2)~(0)と答えた人に > その悩みの結果、どう行動していますか。

- (1) 部員とよくケンカする (2) よくさぼる
(3) 自分なりに一生懸命やるようにしている (4) クラブをやめた

- (5) 我慢して続けている (6) 仲間とよく悪口を言う
 (7) アルバイトなどで金をためている (8) 親と対立をする
 (9) 塾をやめた (10) その他

学年 \ 回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	無回答	母集団
中一	3	11	40	9	20	6	0	3	0	9	3	35人
中二	5	26	32	2	28	2	0	0	0	5	0	57人
中三	3	14	42	3	21	6	0	2	0	9	0	66人
高一	1	21	37	9	17	0	1	3	1	10	0	78人
高二	0	16	56	10	6	0	4	2	0	6	0	50人
高三	3	5	54	3	8	3	0	3	0	22	0	37人

〔その他〕の意見

- 中1 ○塾の曜日を変えた ○塾と部活に半々の割合で行く
 中2 ○かわりばんこにやっている
 中3 ○普通に続けている ○時間が経てば元に戻って悩まない ○半分ずつ出る
 ○学校外で練習する ○部会を開き話し合う
 ○コーチに反抗して(その結果試合に出られなくなって)いる
 高1 ○部費を出し渋る ○学校外でやる ○一時休部している
 高2 ○なるべく顔を合わせない ○ケガが完治するまで休部している
 高3 ○病気になる

11. 学校の成績について、悩んでいますか。

- (1) 悩んでいない (2) 少し悩んでいる
 (3) かなり悩んでいる (4) 大変悩んでいる

学年 \ 回答	1	2	3	4	無回答
中一	32	47	13	4	4
中二	19	59	11	9	2
中三	26	49	12	13	1
高一	19	45	18	15	3
高二	21	51	17	10	1
高三	28	46	13	10	3

12. <11で(2)~(4)と答えた人に> その理由は何ですか。

- (1) 成績が思うように伸びないから (2) 親が成績のことについてうるさく言うから
 (3) クラブ活動と両立しにくいから (4) 塾や予備校の勉強と両立しにくいから
 (5) 大学受験が心配だから (6) 勉強する気がしないから
 (7) 勉強する意味に疑問を感じているから (8) 授業が理解できないから
 (9) 教師が気に入らないから (0) その他

学年	回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	無回答	母集団
中一		39	18	12	4	6	8	0	4	1	8	0	77人
中二		42	12	8	4	1	25	4	0	1	2	0	91人
中三		40	9	4	1	2	22	10	2	7	2	0	82人
高一		35	5	4	5	10	15	7	6	3	6	3	124人
高二		49	2	3	5	16	11	3	1	2	6	1	88人
高三		39	4	1	1	29	16	3	0	4	1	2	96人

〔その他〕の回答

- 中1 ○友達がよくできるから ○授業が難しいから ○わからない教科がある
 ○何となく心配
 中2 ○たまにふっとやる気がなくなる時がある ○みんな塾へ行っているから
 中3 ○勉強のやり方がわからない教科がほんの一部ある
 高1 ○量ばかり多くて内容が濃すぎる ○まわりに強敵が多すぎる
 ○成績順位を発表するから
 高2 ○本当の勉強ができない ○大学受験の為に学校に来ているのではない
 ○自分の実力が把握できない ○関心の湧かない授業が多い
 ○思うように時間がとれない
 高3 ○特定の科目については期末前に慌てる

13. <12で(1)と答えた人に> その原因は何ですか。

- (1) 勉強不足
 (2) 勉強する気がしない
 (3) 勉強のやり方がわからない
 (4) 勉強してもテストで点が取れない
 (5) 教師の教え方が悪い
 (6) その他

学年	回答	1	2	3	4	5	6	無回答	母集団
中一		47	13	16	25	0	0	0	32人
中二		45	23	20	10	3	0	0	40人
中三		58	19	3	11	6	3	0	36人
高一		53	19	2	19	2	5	0	43人
高二		65	17	2	13	2	0	0	46人
高三		71	12	5	5	2	5	0	41人

〔その他〕の回答

中3 ○理解できたような気がしない

高1 ○勉強時間が少なすぎる ○英単語がなかなか身につかない

14. 〈12で(1)と答えた人に〉 「成績が思うように伸びない」ことにどう対処していますか。

- (1) 気持ちを入れ代えて努力する (2) 遊びや趣味に熱中する
(3) クラブ活動に熱中する (4) 塾や家庭教師を頼る
(5) 教師に反抗する (6) あきらめて何もしない (7) その他

学年	回答	1	2	3	4	5	6	7	無回答	母集団
中一		73	3	0	3	0	3	7	10	30人
中二		68	5	0	3	3	3	6	15	34人
中三		63	17	3	3	3	9	3	6	35人
高一		74	9	2	5	0	7	2	0	43人
高二		73	9	2	5	2	5	5	0	44人
高三		79	8	3	3	0	3	5	0	39人

〔その他〕の意見

中1 ○あきらめてはいないがまだ対処していない ○できる限り努力する

中2 ○性格的なものであるからどうしようもない

高2 ○のんびりやる ○検討中

高3 ○好きな先生なら気持ちを入れ換えて努力、他なら気にしない

15. 〈12で(2)と答えた人に〉 そのような「親」にどう対応していますか。

- (1) 仕方なく親の言う通りにする (2) 黙って聞き流し、無視する
(3) 口論する (4) 暴力をふるったり、器物をこわしたりする
(5) 自分の室に閉じこもる (6) 家にいないようにする (7) その他

学年 \ 回答	1	2	3	4	5	6	7	無回答	母集団
中 一	79	7	14	0	0	0	0	0	14人
中 二	57	7	21	7	0	0	0	7	14人
中 三	67	22	0	0	0	0	11	0	9人
高 一	50	33	0	0	0	0	0	17	6人
高 二	0	100	0	0	0	0	0	0	2人
高 三	17	67	17	0	0	0	0	0	6人

16. <12で(3)と答えた人に> 「クラブ活動と両立しにくい」ことにどう対処していますか。

- (1) 両立できるよう努力する (2) クラブ活動をあきらめる
(3) 勉強をあきらめる (4) 両方ともあきらめる (5) その他

学年 \ 回答	1	2	3	4	5	無回答	母集団
中 一	100	0	0	0	0	0	9人
中 二	75	13	0	0	0	13	8人
中 三	100	0	0	0	0	0	4人
高 一	83	17	0	0	0	0	6人
高 二	67	0	33	0	0	0	3人
高 三	33	67	0	0	0	0	3人

17. <12で(4)と答えた人に> 「塾や予備校の勉強と両立しにくい」ことにどう対処していますか。

- (1) 両立できるよう努力する (2) 塾や予備校の勉強をあきらめる
(3) 学校の勉強をあきらめる (4) 両方ともあきらめる
(5) その他

学年 \ 回答	1	2	3	4	5	無回答	母集団
中 一	100	0	0	0	0	0	4人
中 二	33	33	0	17	0	17	6人
中 三	100	0	0	0	0	0	4人
高 一	86	0	0	0	14	0	7人
高 二	60	0	40	0	0	0	5人
高 三	33	33	0	0	0	33	3人

18. <12で(5)と答えた人に> 「大学受験」について、もっとも大きな悩みは何ですか。

- (1) 大学の実態がわからない (2) 受験に関する情報が得られない
 (3) 学校の受験指導が不十分である (4) 受験に対してあせりを感じる
 (5) 本校生の志望が東京大学一辺倒である (6) 大学進学の意味がわからない
 (7) その他

学年 \ 回答	1	2	3	4	5	6	7	無回答	母集団
中一	0	20	20	0	40	0	20	0	5人
中二	0	0	0	0	50	0	0	50	2人
中三	0	33	0	33	0	33	0	0	3人
高一	0	8	0	69	15	0	8	0	13人
高二	13	0	7	60	13	0	0	13	15人
高三	4	7	14	64	4	7	0	0	28人

〔その他〕の意見

- 中1 ○自分だけ落ちたらと思うと不安になる
 高1 ○学力が著しく不足している

19. <12で(5)と答えた人に> その悩みにどう対処していますか。

- (1) 学校の勉強より、受験のための勉強をする
 (2) 受験に関係のない科目の勉強は手を抜く
 (3) 自分の実力では志望大学に合格できる自信がなく、勉強が手につかない
 (4) 受験に関する十分な情報が得られず困っているが、そのままにしている
 (5) 学校外の受験情報に頼る
 (6) 学校外の受験指導に頼る
 (7) 東京大学以外の大学を志望する
 (8) 大学へ進学しないつもりである (9) その他

学年 \ 回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	母集団
中一	0	20	20	20	0	0	0	0	40	0	5人
中二	0	66	0	0	0	0	0	33	0	0	3人
中三	0	0	0	0	50	50	0	0	0	0	2人
高一	8	8	46	23	8	0	0	0	8	0	13人
高二	14	0	14	21	0	0	0	0	14	36	14人
高三	29	18	11	0	4	11	4	0	11	15	28人

〔その他〕の意見

- 中1 ○6年間頑張れば、合格するだけの力がつくだろうと思い、安心している
 高1 ○学力を伸ばす努力をしている
 高2 ○合格できると信じて普通にやる ○勉強量が充分でない

20. 〈12で(6)(7)(8)(9)と答えた人に〉 その悩みにどう対処していますか。

- (1) 勉強をしない (2) 友人と話し合う
 (3) 教師と話し合う (4) 教師に反抗する
 (5) 学校をやめようと思う (6) 皆が勉強するから仕方なしに勉強する
 (7) その他

学年 \ 回答	1	2	3	4	5	6	7	無回答	母集団
中一	0	18	0	9	0	45	27	0	11人
中二	10	3	3	7	0	55	21	0	29人
中三	15	21	0	6	12	38	9	0	34人
高一	30	11	0	7	5	27	20	0	44人
高二	6	6	0	0	0	47	35	6	17人
高三	28	16	4	0	0	24	28	0	25人

〔その他〕の意見

- 中1 ○劣等感を感じるのはいやだから、質問している
 中2 ○一応一生懸命勉強する ○必要な時だけ勉強する
 ○やるものとやらないものがある
 中3 ○やる気が起きたらやる
 高1 ○勉強するよう努力する
 ○本などで、意義を見つけようとしているし、自分で考えてもいる
 ○気分次第で他にやることがないときにする
 ○自分で考えているが、今のうちはせざるを得ない
 高2 ○家で勉強し、学校で寝る ○できるだけ頑張る ○焦っても何もできない
 ○親と口論する ○無理に勉強していると時々乗る時がある
 高3 ○好きな科目から少しずつやる

21 健康について、もっとも大きな悩みは何ですか。

- (1) 特くない (2) 疲れやすい
 (3) 眠くなりやすい (4) 体力がない

- (5) 風邪をひきやすい。お腹が弱い (6) 容姿（顔や体格など）について劣等感がある
 (7) 持病がある (8) 視力・色覚・聴覚が劣る
 (9) ケガが多い (0) その他

学年	回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	無回答
中一		38	15	14	12	0	2	2	7	1	6	3
中二		29	10	23	13	3	3	5	10	0	3	1
中三		33	12	21	11	5	6	3	7	1	2	0
高一		19	6	21	18	6	5	3	12	3	1	2
高二		28	9	20	13	3	11	2	12	1	1	2
高三		25	13	23	9	9	4	3	7	1	2	4

〔その他〕の意見

- 中1 ○睡眠不足 ○頭痛が起きやすい ○視力が劣る
 中2 ○やせたい ○眠い。夜型人間である ○貧血
 中3 ○心臓が痛い ○学校でぐっすり眠る
 高1 ○眠くなりやすい。体力がない。視力・色覚・聴覚が劣る
 高2 ○もっと強くなりたい
 高3 ○骨折 ○筋肉が疲れやすい

22. 〈21で(2)~(0)と答えた人に〉 その悩みにどう対処していますか。

- (1) 何もしない (2) よく睡眠をとる
 (3) 食事に気をつける (4) 運動などして健康に気をつける
 (5) 学校などをよく休む (6) クラブ活動をやめた
 (7) 薬をよく飲む (8) 専門的な治療を受ける (9) その他

学年	回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	母集団
中一		26	32	1	22	0	0	3	3	5	8	73人
中二		48	24	4	7	0	1	1	2	6	6	82人
中三		41	28	7	9	0	0	4	3	7	1	75人
高一		46	21	2	9	2	2	3	3	9	5	117人
高二		41	32	2	7	1	0	1	2	4	9	81人
高三		32	31	6	13	2	0	5	2	5	4	100人

〔その他〕の意見

- 中1 ○(クラブなどに入り)よく運動するようにする
○食事をたくさん取る ○(視力)眼鏡をかけている
- 中2 ○クラブで頑張って体力をつける ○辛抱している
○遠くを見たりする。眼鏡をかける
- 中3 ○ヨガをする ○直るよう努力する ○教師に忠実に気合いで耐える
- 高1 ○なるべく運動を多くするようにしている ○クラブを休んでいる
○乾布摩擦をする ○「視力回復トレーニング」という道具を使っている
- 高2 ○トレーニングをする ○運命を素直に受け入れる ○そのことについて考えない
- 高3 ○昼寝しないように心掛ける

23. 自分の性格について、もっとも大きな悩みは何ですか。

- (1) 特にない
- (2) イライラしやすくカッとなりやすい
- (3) 優柔不断でなかなか決断できない
- (4) 自己主張が強すぎて他人となかなか協調できない
- (5) 生まじめすぎて他人になかなかとけ込めない
- (6) 自分の身の回りのことがうまく処理できずルーズである
- (7) 気が散って物事に集中できない
- (8) すぐ他人の主張に妥協してしまい、自分の主張がもてず不安である
- (9) 劣等感をもちやすく、何事に対しても自信がもてない
- (0) その他

学年 \ 回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	無回答
中一	37	13	8	3	2	8	17	0	6	3	3
中二	26	17	9	9	4	8	20	2	3	1	1
中三	17	11	11	8	4	8	19	13	5	4	1
高一	25	11	10	9	6	6	16	3	8	5	1
高二	32	10	13	10	4	4	11	1	5	7	3
高三	23	9	17	3	4	11	13	4	3	5	7

〔その他〕の意見

- 中1 ○意志が弱い ○自己主張を通せない。自分の意見を言わない
- 中2 ○つい強く言い過ぎる
- 中3 ○口下手で仲間にならない ○冷酷 ○自信過剰
- 高1 ○臆病で卑怯である ○他人に対して文句が多い ○後悔することがある
○何に関しても自虐的になる ○精神的に不安定で、自分でも何を考えているのかわからなくて、こわくなる時がある ○あらゆる点で欠点だらけ

- 高2 ○一つのことに注意が行くと他に何もできなくなる
 ○やたらと手を出して総て失敗する ○自分の性格がわからない ○意志が弱い
- 高3 ○気持の浮き沈みが激しい

24. 〈23で(2)~(0)と答えた人に〉 その悩みにどう対処していますか。

- (1) 何もしない
 (2) できるだけ多くの人や書物に接し、自分の考えをつくるよう努力する
 (3) 自分のことは自分でできるよう努力する
 (4) 家族に当たり散らすことが多い
 (5) クラブ活動で鍛えることにより、自分の弱さを克服する
 (6) ゲームセンターなど学校外で発散している
 (7) ひとりで音楽を聞いたり、楽器をいじったりする
 (8) HRなどでできるだけ発言しようと努力する
 (9) 専門家の治療を受ける (0) その他

学年	回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	無回答	母集団
中一		24	9	27	0	11	0	6	9	0	11	3	70人
中二		42	8	14	2	4	4	5	2	0	13	6	81人
中三		32	21	8	1	10	5	12	0	1	5	5	92人
高一		35	16	16	1	10	8	8	2	0	6	2	115人
高二		27	25	18	0	5	1	8	1	0	7	7	73人
高三		31	27	18	1	4	4	6	1	0	1	6	94人

〔その他〕の意見

- 中1 ○我慢する ○趣味に没頭する ○物事に集中しようとする
 ○集中できない分長くやる ○意志を強く持つようにする
 ○なるべく考えをやわらげる
- 中2 ○何とか直そうと思うが、なかなかできない ○なるべく人の心を知ろうとする
 ○冷静に判断するよう努める ○行動をすばやくする ○自分で注意する
 ○友人に相談する ○集中するように努力する ○イライラしたりするのを抑える
- 中3 ○気持ちを抑えるように努力する
 ○他人の主張に対して余りすぐに妥協しないようにする ○直接直そうとする
- 高1 ○意識して気をつける ○劣等感がなくなるまで努力する
 ○人の主張をよく聞くようにする ○他人のことを考えるようにする
- 高2 ○毎日スケジュールを作り、実行を試みる

- (引っ込み思案なので) なるべく明るく振舞う ○一つことに集中する
- 自分でも何をやっているのかわからない

25. 性について、もっとも大きな悩みは何ですか。

- (1) 特にない
- (2) 性に関しての知識が少なく不安である
- (3) 性的刺激に対して、性衝動を押さえきれない
- (4) 女性の身体に触れてみたいと思う
- (5) 一対一で付き合える女性の友人がいない
- (6) 好きな女性に自分の気持ちを伝えられない
- (7) 自分の身体や生理的機能に不安や劣等感がある
- (8) 自慰行為について悩んでいる
- (9) 現在付き合っている女性との関係について悩んでいる
- (0) その他

学年 \ 回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	無回答
中 一	77	2	0	1	10	7	2	0	0	1	1
中 二	69	1	0	2	15	3	3	1	3	2	3
中 三	55	4	3	5	16	2	4	1	5	4	1
高 一	60	2	0	3	21	5	4	1	1	2	1
高 二	40	4	1	1	25	9	3	0	6	4	6
高 三	54	2	1	1	19	4	2	1	3	6	5

〔その他〕の意見

- 中1 ○ 3, 4, 5 すべて
- 中2 ○ かわいい女性の友人がほしい
- 中3 ○ 女は嫌いだ ○ 女性と接する機会が無い
- 高1 ○ 好きな女性ができない。女性不信 ○ 共学である方がよい
- 高2 ○ まわりに女性が少ない ○ 知り合える女が少ない
- 高3 ○ 女性不信であり、彼女らの性格の悪さに悩んでいる

26. <25で(2)~(0)と答えた人に> その悩みにどう対処していますか。

- (1) 何もしない
- (2) 友人に話をする
- (3) 本や雑誌, その他の方法で知識・情報を得る
- (4) スポーツなどに熱中する
- (5) 勉強に打ち込む
- (6) 女性の友人を積極的に求める
- (7) 専門家に相談する
- (8) はけ口を外に求める
- (9) 信頼できる人に相談する
- (0) その他

学年 \ 回答	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	無回答	母集団
中 一	58	8	0	4	0	19	0	0	4	8	0	26人
中 二	48	9	0	15	0	9	3	3	0	6	6	33人
中 三	39	4	2	4	12	16	2	4	4	4	8	49人
高 一	47	11	5	11	0	8	2	6	2	8	0	62人
高 二	41	8	11	10	2	13	0	2	8	5	0	61人
高 三	47	15	4	4	7	4	2	5	2	11	0	55人

〔その他〕の意見

- 中1 ○そのうち見つかるだろうと思う
- 中2 ○成り行きにまかせる
- 高1 ○できるだけ気にしない ○何もできない ○中学時代の友達とつき合う
- 高2 ○受験が近づき今後は案じる
- 高3 ○性格の良い子を探す ○万事に努力する

〔クロス集計結果〕

- 1.(1) 学校の成績について「とても悩んでいる」「大変悩んでいる」と回答した生徒は、学校についてどんな悩みをもっているか。
- 中一 ①特にない(60%) ②学校の設備が悪い(15%) ③友人関係がうまくいかない(10%)
 - 中二 ①特にない(39%) ②学校の設備が悪い(26%) ③友人関係がつまらない。学校の勉強がつまらない(9%)
 - 中三 ①学校の設備が悪い(30%) ②特にない(19%) ③学校の勉強がつまらない(15%)
④校則・校規に不満(11%)
 - 高一 ①特にない(34%) ②学校の勉強がつまらない(24%) ③友人関係がうまくいかない(12%)
 - 高二 ①学校の勉強がつまらない。特にない(23%) ②友人関係がうまくいかない。学校での生活がつまらない(17%)
 - 高三 ①特にない(42%) ②学校の勉強がつまらない(23%) ③学校での生活がつまらない、クラスメートとなじめない(10%)
- 1.(2) 学校の成績について「悩んでない」と回答した生徒は学校についてどんな悩みをもっているか。
- 中一 ①特にない(74%) ②学校の設備が悪い(11%) ③友人関係がうまくいかない(8%)
 - 中二 ①特にない(95%)
 - 中三 ①特にない(48%) ②学校の設備が悪い(17%) ③友人関係がうまくいかない。教師とうまくいかない(7%)

- 高一 ①特にない(63%) ②学校での生活がつまらない。学校の設備が悪い(10%)
 高二 ①特にない(33%) ②学校の設備が悪い。学校の勉強がつまらない(25%)
 高三 ①特にない(58%) ②学校の勉強がつまらない(18%) ③学校の設備が悪い(8%)

2.(1) 学校の成績について「とても悩んでいる」「大変悩んでいる」と回答した生徒は、友人関係についてどんな悩みをもっているか。(以下特にないを省く)

- 中一 ①人より常に劣っているように感じられる(25%)。人と対立することが多い(25%)
 中二 ①人より常に劣っているように感じられる(17%) ②友人が信用できない。自ら人の中に加わる気がしない(9%)
 中三 ①友人が信用できない。人より常に劣っているように感じられる(11%) ②仲間からいじめられる。人と対立することが多い。自分の考えを人に理解してもらえない(7%)
 高一 ①人より常に劣っているように感じられる(22%) ②自分の考えを人に理解してもらえない(10%) ③友人が信用できない。人と対立することが多い(8%)
 高二 ①人より常に劣っているように感じられる(17%) ②自ら人の中に加わる気がしない(10%) ③クラスメートとなじめない。人と対立することが多い。自分の考えを人に理解してもらえない(7%)
 高三 ①人より常に劣っているように感じられる(13%) ②自分の考えを人に理解してもらえない。自ら人の中に加わる気がしない(6%)

2.(2) 学校の成績について「悩んでない」と回答した生徒は、友人関係についてどんな悩みをもっているか。

- 中一 ①仲間からいじめられる(3%)
 中二 ①友人ができない。友人が信用できない。自分の考えを理解してもらえない(5%)
 中三 ①友人が信用できない(10%) ②人と対立することが多い(7%)
 高一 ①自ら人の中に加わる気がしない(10%) ②人と対立することが多い(7%)
 高二 ①人と対立することが多い。自分の考えを理解してもらえない(8%)
 高三 ①自分の考えを理解してもらえない(11%) ②クラスメートとなじめない(5%)

3.(1) 学校の成績について「とても悩んでいる」「大変悩んでいる」と回答した生徒は、家庭生活についてどう感じているか。

- 中一 ①普通(50%) ②とても満足(20%) ③満足(15%) ④不満(5%)
 中二 ①普通(43%) ②満足(26%) ③不満。とても不満(13%)
 中三 ①普通(52%) ②不満(15%) ③とても満足。とても不満(11%)
 高一 ①普通(44%) ②満足。不満(18%) ③とても不満(8%)
 高二 ①満足(43%) ②普通(33%) ③不満(17%) ④とても満足(7%)

高三 ①普通(52%) ②満足(23%) ③とても不満(13%) ④不満(6%)

3.(2) 学校の成績について「悩んでない」と回答した生徒は、家庭生活についてどう感じているか。

中一 ①普通(39%) ②満足(29%) ③とても満足(21%) ④不満(11%)

中二 ①とても満足(36%) ②普通(32%) ③満足(23%) ④とても不満(5%)

中三 ①普通(38%) ②とても満足(28%) ③満足(21%) ④不満。とても不満(7%)

高一 ①普通(37%) ②満足(27%) ③とても不満(13%) ④とても満足。不満(7%)

高二 ①普通(46%) ②満足(33%) ③とても不満。不満(8%)

高三 ①普通(34%) ②満足(29%) ③とても満足(16%) ④とても不満(13%)

4.(1) 学校の成績について、「とても悩んでいる」「大変悩んでいる」と回答した生徒は、健康についてどんな悩みをもっているか。

中一 ①体力がない(25%) ②眠くなりやすい。疲れやすい(20%)

中二 ①眠くなりやすい。体力がない(26%) ②疲れやすい。視力・色覚・聴覚が劣る(9%)

中三 ①眠くなりやすい(30%) ②体力がない。風邪をひきやすく、腹が弱い(11%)

高一 ①眠くなりやすい(28%) ②体力がない(22%) ③視力・色覚・聴覚が劣る(16%)

④容姿について劣等感がある(6%)

高二 ①眠くなりやすい。体力がない(20%) ②容姿について劣等感がある(13%) ③疲れやすい(10%)

高三 ①眠くなりやすい(42%) ②疲れやすい。体力がない。風邪ひきやすい(10%)

4.(2) 学校の成績について、「悩んでいない」と回答した生徒は、健康についてどんな悩みをもっているか。

中一 ①疲れやすい(21%) ②眠くなりやすい(11%) ③体力がない(8%)

中二 ①体力がない(23%) ②疲れやすい。視力・色覚・聴覚が劣る(9%)

中三 ①眠くなりやすい(24%) ②体力がない(14%)

高一 ①眠くなりやすい(13%) ②体力がない。風邪をひきやすい。視力・色覚・聴覚が劣る。ケガが多い(10%)

高二 ①眠くなりやすい(17%) ②体力がない。容姿について劣等感がある(13%)

高三 ①眠くなりやすい(18%) ②疲れやすい(16%) ③体力がない(13%)

5.(1) 学校の成績について、「とても悩んでいる」「大変悩んでいる」と回答した生徒は、性格についてどんな悩みをもっているか。

中一 ①気が散って物事に集中できない(25%) ②劣等感をもちやすく、何事にも自信がもてない(15%)

- 中二 ①気が散って物事に集中できない(48%) ②イライラしやすくカッとなりやすい(17%)
- 中三 ①気が散って物事に集中できない(22%) ②自己主張が強すぎて他人となかなか協調できない(19%) ③イライラしやすい。自分の身の回りのことがうまく処理できない(15%)
- 高一 ①気が散って物事に集中できない(20%) ②イライラしやすい。自己主張が強すぎる(12%)
- 高二 ①気が散って物事に集中できない(20%) ②自己主張が強すぎる(17%) ③イライラしやすい(13%)
- 高三 ①自分の身のまわりのことがうまく処理できない(23%) ②気が散って物事に集中できない(16%) ③優柔不断である(13%)

5.(1) 学校の成績について、「悩んでない」と回答した生徒は、性格についてどんな悩みをもっているか。

- 中一 ①気が散って物事に集中できない(13%) ②イライラしやすい(11%)
- 中二 ①イライラしやすい。自己主張が強く他人と協調できない(14%)
- 中三 ①イライラしやすい。生まじめすぎて他人と協調できない。他人の主張に妥協しやすく、自分の主張がもてず不安(10%)
- 高一 ①イライラしやすい(17%) ②自己主張が強すぎ他人と協調できない(10%)
- 高二 ①優柔不断でなかなか決断できない(8%)
- 高三 ①優柔不断でなかなか決断できない(24%) ②イライラしやすい(8%)

次のAは学校生活の悩みにどう対処しているかを示し、Bはその他の悩みの項目を示している。Bの悩みに対してある対処のしかたをした者の中で、学校生活の悩みについてAの対処をした者の%を括弧内に示す。

6. A 1 あきらめて何もしない

B 1 友人関係の悩みについて

- 中一 ①ひとりで勉強に打ち込む(67%) ②学校内で友人を作ろうと努力する。あきらめて何もしない(17%)
- 中二 ①ひとりで勉強に打ち込む(100%) ②ひとりで遊びや趣味に熱中する(33%) ③あきらめて何もしない(31%)
- 中三 ①教師に相談する(100%) ②あきらめて何もしない(60%) ③ひとりで遊びや趣味に熱中する(33%) ④ショックを受け黙りこむ(31%)
- 高一 ①あきらめて何もしない(54%) ②ひとりで遊びや趣味に熱中する(38%) ③学校内で友人をつくらうと努力する(25%)

高二 ①あきらめて何もしない(73%) ②ショックを受け黙りこむ(33%) ③親や兄弟に相談する(25%)

高三 ①あきらめて何もしない(42%) ②ひとりで遊びや趣味に熱中する。ショックを受け黙りこむ(33%)

B 2 家庭生活での不満についての対処のしかた

中一 ①親のいうことを無視する(30%) ②友人とおしゃべりをしたりして遊ぶ(25%)
③親と口論するなどして反抗(12%)

中二 ①家にいないようにする(100%) ②自分の室にこもり家族と顔を合わせない(43%)
③親のいうことを無視する(30%)

中三 ①家にいないようにする(50%) ②自分の室にこもり家族と顔を合わせないようにする(36%) ③親と口論するなど反抗する(35%)

高一 ①親のいうことを無視する(41%) ②外でうっぷんをはらす(25%)

高二 ①クラブ活動に熱中する(33%) ②自分の室にこもり家族と顔を合わせない(30%)
③親のいうことを無視する(31%) ④親と口論(29%)

高三 ①外でうっぷんをはらす(50%) ②自分の室にこもり家族と顔を合わせない(46%)

B 3 健康についての悩みにどう対処しているか

中一 ①何もしない(32%)

中二 ①食事に気を付ける(33%) ②何もしない(38%)

中三 ①薬をよく飲む(67%) ②専門的な治療を受ける(50%) ③よく睡眠をとる(38%)

高一 ①食事に気をつける。学校をよく休む。クラブをやめた(50%) ②何もしない(25%)

高二 ①運動などして健康に気をつける(50%) ②何もしない(33%)

高三 ①薬をよく飲む(60%) ②よく睡眠をとる(23%)

B 4 性格の悩みにどう対処しているか

中一 ①ひとりで音楽を聴いたり、楽器をいじる(25%) ②クラブで鍛える(13%)

中二 ①家族に当たり散らす(100%) ②ひとりで音楽(50%) ③自分のことは自分です
よう努力。ゲームセンターなど学校外で発散(33%)

中三 ①家族に当たり散らす(100%) ②クラブで鍛える(67%) ③ゲームセンターなどで
発散(44%)

高一 ①HRなどでできるだけ発言しようと努力(100%) ②ゲームセンターなどで発散
(44%)

高二 ①ゲームセンターなどで発散(100%) ②クラブで鍛える(50%) ③何もしない(40%)

- 高三 ①ゲームセンターなどで発散(50%) ②ひとりで音楽を聴いたり楽器をいじる(33%)
③何もしない(28%)

B 5 性についての悩みはどう対処しているか

- 中一 ①女性の友人を積極的に求める(20%)
中二 ①女性の友人を積極的に求める(67%) ②友人に話をする(25%)
中三 ①勉強に打ち込む(67%) ②女性の友人を積極的に求める(63%) ③友人に話をする(50%)
高一 ①女性の友人を積極的に求める(40%) ②はけ口を外に見つける(25%) ③何もしない(24%)
高二 ①友人に話をする(40%) ②何もしない(24%)
高三 ①スポーツなどに熱中(50%) ②勉強に打ち込む(25%)

7. A 2 ひとりで解決しようと努力する

B 1 友人関係の悩みについて

- 中一 ①ひとりで遊びや趣味に熱中(100%) ②友人をつくろうと努力(38%)
中二 ①ショックを受けて気分が変になる(100%) ②あきらめて何もせず(31%)
中三 校内で友人をつくろうと努力(100%) ②ひとりで勉強に打ち込む(40%) ③ショックを受けて気分が変になる(38%)
高一 ①イライラして他人に当たりちらす(67%) ②校内で友人をつくろうと努力。ひとりで遊びや趣味に熱中。ショックを受け気分が変になる(25%)
高二 ①ひとりで遊びや趣味に熱中(50%) ②ショックを受け気分が変になる(33%)
高三 ①校外の友人とつきあう(100%) ②校内で友人をつくろうと努力(50%) ③ひとりで勉強に打ち込む、ひとりで遊びや趣味に熱中。あきらめて何もせず(33%)

B 2 家庭生活の不満はどう対処するか

- 中一 ①親のいうことを無視する(20%)
中二 ①自分の室にこもり家族と顔を合わせない(29%) ②友人とおしゃべりしたりして遊ぶ(25%)
中三 ①自分の室にこもる(27%) ②家にいないようにする(25%)
高一 ①家にいないようにする(22%) ②クラブに熱中(20%)
高二 ①趣味に没頭(32%) ②親と口論などして反抗(23%)
高三 ①趣味に没頭(33%) ②家にいないようにする(25%) ③親のいうことを無視(21%)

B 3 健康についての悩みはどう対処しているか

- 中一 ①運動などして健康に気をつける(19%)
- 中二 ①よく睡眠をとる(15%)
- 中三 ①食事に気をつける(40%) ②よく睡眠をとる(24%)
- 高一 ①クラブをやめた(50%) ②薬をよく飲む。専門的な治療を受ける(33%)
- 高二 ①学校をよく休む(100%) ②食事に気をつける(50%)
- 高三 ①専門的な治療を受ける(50%) ②よく睡眠をとる(23%)

B 4 性格についての悩みにどう対処しているか

- 中一 ①ひとりで音楽を聴いたり、楽器をいじる(50%)
- 中二 ①ひとりで音楽を聴いたり、楽器をいじる(25%)
- 中三 ①できるだけ多くの人や書物に接する(32%) ②ひとりで音楽をたのしむ(27%)
- 高一 ①クラブで鍛える(27%) ②ゲームセンターなど校外で発散。音楽を楽しむ(22%)
- 高二 ①HRなどで発言(100%) ②自分のことは自分でする(31%) ③できるだけ多くの人や書物に接する(28%)
- 高三 ①家族に当たりちらす。HRなどで発言(100%) ②クラブで鍛える。ゲームセンターなど校外で発散(25%)

B 5 性についての悩みにどう対処しているか

- 中一 ①友人に話をする(100%)
- 中三 ①本や雑誌で情報を得る。はけ口を外に求める(100%) ②何もしない(26%)
- 高一 ①専門家に相談する(100%) ②本や雑誌で情報を得る(33%) ③友人に話をする(29%)
- 高二 ①女性の友人を積極的に求める(25%) ②何もしない(20%)
- 高三 ①本や雑誌で情報を得る。女性の友人を積極的に求める(50%)

8. A 3 学校外に解決の道を求める

B 1 友人関係の悩みにどう対処しているか

- 中二 ①いらいらして他の人に当たりちらす(100%)
- 中三 ①ひとりで勉強に打ち込む(20%) ②ショックを受け気分が変になる(19%)
- 高一 ①いらいらして他の人に当たりちらす(33%)
- 高二 ①学校外の友人とつきあう。ショックを受け、気分が変になる(33%) ②親や兄弟に相談する(25%)
- 高三 ①ひとりで勉強に打ち込む。ひとりで遊びや趣味に熱中(33%)

B 2 家庭生活の不満にどう対処しているか

- 中二 ①親と口論するなど反抗する(6%)
- 中三 ①クラブ活動に熱中(20%)
- 高一 ①親と口論するなどして反抗(7%)
- 高二 ①クラブに熱中(33%) ②親のいうことを無視する(25%)
- 高三 ①家にいないようにする(13%)

B 3 健康についての悩みはどう対処しているか

- 中二 ①よく睡眠をとる(5%)
- 中三 ①何もしない(13%)
- 高一 ①薬をよく飲む(33%)
- 高二 ①運動などして健康に気をつける(17%)
- 高三 ①専門的な治療を受ける(50%)

B 4 性格についての悩みはどう対処しているか

- 中二 ①できるだけ多くの人や書物に接する(14%)
- 中三 ①できるだけ多くの人や書物に接する(21%)
- 高一 ①自分のことは自分でするように努力(6%)
- 高二 ①ひとりで音楽を聴いたり, 楽器をいじる(33%)
- 高三 ①ゲームセンターなど校外で発散(25%) ②何もしない(14%)

B 5 性の悩みについてどう対処しているか

- 中二 ①はけ口を外に求める(100%)
- 中三 ①友人に話をする。スポーツなどに熱中(50%)
- 高一 ①信頼できる人に相談する(100%) ②はけ口を外に求める(25%)
- 高二 ①はけ口を外に求める(100%) ②友人に話をする(40%)
- 高三 ①はけ口を外に求める(33%) ②勉強に打ち込む(25%)

次に学校生活の悩みについてAの対応(対処)をした者が, 項目Bの悩みはどう対応したかを示す。

9. A 1 教師に相談する

B 1 友人関係の悩みはどう対処しているか

- 中一 ①教師に相談する(25%)
- 高一 ①ひとりで遊びや趣味に熱中(33%)

B 2 家庭生活の不満にどう対処しているか

- 中一 ①親のいうことを無視。友人とおしゃべりしたりして遊ぶ。趣味に没頭(25%)
高一 ①親と口論するなど反抗(67%) ②趣味に没頭(33%)
高二 ①家にいないようにする(100%)

B 3 健康についての悩みにどう対処しているか

- 中一 ①運動などして健康に気をつける(50%) ②よく睡眠をとる
高一 ①何もしない(67%) ②運動などして健康に気をつける(33%)
高二 ①専門的な治療を受ける(100%)

B 4 性格についての悩みにどう対処しているか

- 中一 ①自分のことは自分ですよう努力(50%) ②クラブで鍛える(25%)
高一 ①できるだけ多くの人や書物に接する。クラブで鍛える。ひとりで音楽を聴いたり楽器をいじる(33%)
高二 ①できるだけ多くの人や書物に接する(100%)

10. A 2 親や兄弟に相談する

B 1 友人関係の悩みにどう対処しているか

- 中一 ①親や兄弟に相談する。ショックを受け気分が変になる(25%)
中二 ①親や兄弟に相談する。学校外の友人とつきあう(50%)
中三 ①あきらめて何もしない(50%)
高三 ①親や兄弟に相談する(100%)

B 2 家庭生活の不満にどう対処しているか

- 中一 ①自分の室にこもり家族と顔を合わせない(50%) ②親と口論するなどして反抗、趣味に没頭(25%)
中二 ①親のいうことを無視(50%)
中三 ①親と口論するなど反抗。外でうっぷんをはらす(50%)
高一 ①親と口論するなど反抗。外でうっぷんをはらす(50%)
高三 ①友人とおしゃべりなどして遊ぶ(100%)

B 3 健康についての悩みにどう対処しているか

- 中一 ①運動などして健康に気をつける(50%) ②何もしない。クラブをやめた(25%)
中二 ①よく睡眠をとる(50%)
高一 ①よく睡眠をとる(50%)

高三 ①運動などをする(100%)

B 4 性格についての悩みはどう対処しているか

中一 ①何もしない(50%) ②自分のことは自分です。クラブで鍛える(25%)

中二 ①何もしない(100%)

中三 ①何もしない。できるだけ多くの人や書物に接する(50%)

高一 ①できるだけ多くの人や書物に接する。自分のことは自分です(50%)

高三 ①クラブで鍛える

B 5 性の悩みはどう対処しているか

中一 ①友人に話をする。信頼できる人に相談する(50%)

中二 ①友人に話をする(50%)

高三 ①スポーツなどに熱中(100%)

11. A 3 学校内の友人に相談する

B 1 友人関係の悩みはどう対処しているか

中二 ①あきらめて何もしない(50%)

高一 ①あきらめて何もしない。校外の友人とつきあう(11%)

高二 ①校内で友人をつくろうと努力(60%) ②校外の友人とつきあう(20%)

高三 ①校内で友人をつくろうと努力。あきらめて何もしない(13%)

B 2 家庭生活の悩みはどう対処しているか

中二 ①自分の室にとじこもる。趣味に没頭(50%)

中三 ①親のいうことを無視。親と口論をして反抗。友人とおしゃべり。趣味に没頭。家にいないようにする(20%)

高一 ①親のいうことを無視。親と口論。友人とおしゃべり(22%)

高二 ①親のいうことを無視。友人とおしゃべり。家にいないようにする(20%)

高三 ①友人とおしゃべり。趣味に没頭。外でうっぷんをはらす(25%)

B 3 健康についての悩みはどう対処しているか

中二 ①何もしない(50%)

中三 ①何もしない(20%)

高一 ①何もしない(44%) ②よく睡眠をとる(22%)

高二 ①何もしない(40%) ②よく睡眠をとる(20%)

高三 ①よく睡眠をとる。食事に気をつける(25%)

B 4 性格についての悩みにどう対処しているか

- 中二 ①できるだけ多くの人や書物に接する。ゲームセンターなど校外で発散(50%)
中三 ①何もしない(40%)
高一 ①何もしない(33%) ②クラブで鍛える(22%)
高二 ①ひとりで音楽を聴く(40%) ②できるだけ多くの人や書物に接する。自分のことは自分です(20%)
高三 ①できるだけ多くの人や書物に接する(38%) ②自分のことは自分です(25%)

B 5 性の悩みについてどう対処しているか

- 中二 ①友人に話をする(25%)
中三 ①何もしない(20%)
高一 ①何もしない(22%) ②本や雑誌で情報を得る。スポーツに熱中。はけ口を外に求める(11%)
高二 ①何もしない(60%) ②信頼できる人に相談する(20%)
高三 ①何もしない。友人に話をする。はけ口を外に求める(13%)

12. A 4 学校外の友人に相談する

B 1 友人関係の悩みにどう対処しているか

- 高一 ①親や兄弟に相談する(100%)

B 2 家庭生活の不満にどう対処しているか

- 高一 ①親と口論するなどして反抗。友人とおしゃべり(50%)
高三 ①親のいうことを無視する(100%)

B 3 健康についての悩みにどう対処しているか

- 高一 ①何もしない(100%)
高三 ①何もしない(100%)

B 4 性格についての悩みにどう対処しているか

- 中二 ①何もしない(100%)
高三 ①何もしない(100%)

B 5 性についての悩みにどう対処しているか

- 中二 ①スポーツなどに熱中(100%)
高一 ①何もしない(100%)

高二 ①信頼できる人に相談する(100%)

高三 ①勉強に打ち込む(100%)

13. A 5 生徒会・生徒自治会に問題提起する

B 1 友人関係の悩みにどう対処しているか

中二 ①学校外の友人とつきあう。あきらめて何もしない(33%)

高二 ①校内で友人をつくろうと努力する(25%)

B 2 家庭生活の不満にどう対処しているか

中一 ①クラブに熱中(100%)

中二 ①親と口論するなどして反抗(67%)

中三 ①親と口論。自分の室にとじこもる。趣味に没頭(17%)

高一 ①親と口論。趣味に没頭(33%)

高二 ①親と口論。自分の室にとじこもる。家にいないようにする(25%)

高三 ①親のいうことを無視。友人とおしゃべり(33%)

B 3 健康についての悩みにどう対処しているか

中二 ①よく睡眠をとる(67%) ②食事に気をつける(33%)

中三 ①何もしない。よく睡眠をとる。運動する(17%)

高一 ①運動をする。薬をよく飲む(33%)

高二 ①よく睡眠をとる(50%) ②何もしない(25%)

高三 ①よく睡眠をとる(67%) ②運動をする(33%)

B 4 性格についての悩みにどう対処しているか

中一 ①クラブで鍛える(100%)

中二 ①できるだけ多くの人や書物に接する(33%)

中三 ①何もしない(50%) ②できるだけ多くの人や書物に接する(33%)

高一 ①何もしない。できるだけ多くの人や書物に接する(33%)

高二 ①多くの人や書物に接する。自分のことは自分でする(25%)

高三 ①多くの人や書物に接する。クラブで鍛える(33%)

B 5 性についての悩みにどう対処しているか

中二 ①何もしない。女性の友人を求める(33%)

中三 ①何もしない(17%)

高一 ①何もしない(33%)

高二 ①何もしない。本や雑誌で情報を得る。信頼できる人に相談(25%)

高三 ①友人に話をする(33%)

14. A 6 学校外に解決の道を求める

B 1 友人関係の悩みにどう対処しているか

中二 ①あきらめて何もしない(50%)

中三 ①ショックを受け気分が変になる(50%) ②ひとりで勉強に打ちこむ(17%)

高一 ①ひとりで趣味に熱中。いらいらして他人に当たりちらす(33%)

高二 ①校内で友人をつくろうと努力(18%)

高三 ①ひとりで勉強に打ち込む。ひとりで趣味に熱中(11%)

B 2 家庭生活の不満にどう対処しているか

中二 ①親と口論するなど反抗する(100%)

中三 ①クラブに熱中(33%)

高一 ①親と口論するなど反抗する(67%)

高二 ①親のいうことを無視(36%) ②親と口論するなど反抗する(27%)

高三 ①親と口論するなど反抗する(22%)

B 3 健康についての悩みにどう対処しているか

中一 ①何もしない(100%)

中二 ①何もしない。よく睡眠をとる(50%)

中三 ①何もしない(67%)

高一 ①よく睡眠をとる。クラブ活動をやめた(33%)

高二 ①何もしない(33%) ②よく睡眠をとる(22%)

B 4 性格についての悩みにどう対処しているか

中二 ①できるだけ多くの人や書物に接する(50%)

中三 ①できるだけ多くの人や書物に接する(67%)

高一 ①何もしない。人や書物に接する。自分のことは自分ですよう努力(33%)

高二 ①何もしない(27%)

高三 ①何もしない(44%)

B 5 性についての悩みにどう対処しているか

中二 ①はけ口を外に求める(50%)

中三 ①友人に話す。スポーツに熱中。勉強に打ち込む(17%)

- 高一 ①はけ口を外に求める。信頼できる人に相談する(33%)
高二 ①何もしない(27%) ②友人に話す。本や雑誌から情報を得る。女性の友人を求める(18%)
高三 ①何もしない(22%)

15. A 7 ひとりで解決しようと努力する

B 1 友人関係の悩みにどう対処しているか

- 中一 ①校内で友人をつくろうと努力(50%)
中二 ①ショックを受け気分が変になる。あきらめて何もしない(22%)
中三 ①ショックを受け気分が変になる(32%) ②校内で友人をつくろうと努力(16%)
高一 ①校内で友人をつくろうと努力(15%)
高二 ①校内で友人をつくろうと努力。ひとりで遊びや趣味に熱中(15%)
高三 ①校内で友人をつくろうと努力(21%) ②あきらめて何もせず(17%)

B 2 家庭生活の不満にどう対処しているか

- 中一 ①親と口論するなど反抗(50%) ②親のいうことを無視する(33%)
中二 ①親と口論するなど反抗。自分の室に閉じこもる。趣味に没頭(22%)
中三 ①親と口論するなど反抗(21%)
高一 ①親と口論するなど反抗(20%)
高二 ①親と口論するなど反抗(35%) ②趣味に没頭(30%)
高三 ①親のいうことを無視。趣味に没頭(21%)

B 3 健康についての悩みにどう対処しているか

- 中一 ①運動する(50%)
中二 ①何もしない(44%) ②よく睡眠をとる(33%)
中三 ①何もしない。よく睡眠をとる(26%)
高一 ①何もしない(40%) ②よく睡眠をとる(20%)
高二 ①よく睡眠をとる(25%) ②何もしない(20%)
高三 ①よく睡眠をとる(29%) ②何もしない(21%)

B 4 性格についての悩みにどう対処しているか

- 中一 ①ひとりで音楽を聴く(33%)
中二 ①何もしない(33%) ②自分のことは自分です(22%)
中三 ①できるだけ多くの人や書物に接する(32%) ②何もしない。ひとりで音楽を聴く(16%)

高一 ①何もしない(20%)

高二 ①できるだけ多くの人や書物に接する(25%) ②自分のことは自分です(20%)

高三 ①できるだけ多くの人や書物に接する(25%)

B 5 性についての悩みにどう対処しているか

中一 ①何もしない。友人に話す(17%)

中三 ①何もしない(26%)

高一 ①何もしない(33%)

高二 ①何もしない(25%)

高三 ①何もしない(13%)

16. A 8 あきらめて何もしない

B 1 友人関係の悩みにどう対処しているか

中一 ①ひとりで勉強に打ちこむ(24%)

中二 ①あきらめて何もしない(17%)

中三 ①あきらめて何もしない(19%) ②ショックを受け気分が変になる(16%)

高一 ①あきらめて何もしない(21%)

高二 ①あきらめて何もしない(29%)

高三 ①あきらめて何もしない(22%)

B 2 家庭生活の不満にどう対処しているか

中一 ①親と口論するなど反抗(23%) ②親のいうことを無視(18%)

中二 ①親と口論するなど反抗(30%) ②親のいうことを無視(13%)

中三 ①親と口論するなど反抗(26%) ②親のいうことを無視。趣味に没頭(16%)

高一 ①親のいうことを無視(21%) ②親と口論するなど反抗(15%)

高二 ①親と口論するなど反抗(32%) ②親のいうことを無視(18%)

高三 ①自分の室にとじこもる(26%) ②親と口論するなど反抗(17%)

B 3 健康についての悩みにどう対処しているか

中一 ①何もしない(35%)

中二 ①何もしない(65%)

中三 ①よく睡眠をとる(26%) ②何もしない(19%)

高一 ①何もしない(41%)

高二 ①何もしない(39%)

高三 ①よく睡眠をとる(30%) ②何もしない(26%)

B 4 性格についての悩みにどう対処しているか

- 中一 ①何もしない(18%) ②自分のことは自分です(12%)
中二 ①何もしない(30%) ②自分のことは自分です(17%)
中三 ①何もしない(23%) ②クラブで鍛える(19%)
高一 ①何もしない(26%) ②学校外で発散(12%)
高二 ①何もしない(29%) ②多くの人や書物に接する(18%)
高三 ①何もしない(35%) ②多くの人や書物に接する(13%)

B 5 性の悩みにどう対処しているか

- 中一 ①何もしない(18%)
中二 ①何もしない(17%)
中三 ①女性の友人を求める(16%) ②勉強に打ち込む(13%)
高一 ①何もしない(21%)
高二 ①何もしない(21%)
高三 ①何もしない(17%)

〔調査の結果の考察〕

中三以上の学年について5割以上の生徒が学校について何らかの悩みをもっている(中一、中三は6割以上の生徒が悩みをもっていない)。学年を追うにつれ自我が発達することを考えれば当然の結果と言える。最も大きな悩みとして中学生は「学校の設備の悪さ」をあげ、高校生は「学校での勉強のつまらなさ」、「学校生活のつまらなさ」を挙げている。中学生は学校の外的環境の整備・充実を願っているのに対し、高校生は学校生活の内的充実を求めていると考えられる。生徒自治会等で学校の環境整備に関する要求がだされるが、予算等の都合で彼等が望む形での整備が不可能なことを高校生は知っている結果であろう。

学年が進むにつれ「学校での勉強がつまらない」、「学校生活がつまらぬ」とする生徒の割合が増えているが、これは全国的な傾向と考えられる。NHKの調査(※1)によると中学生で10.7%、高校生で19.7%が「学校があまり楽しくない、全く楽しくない」と答えている。本校PTAの編集委員会の同種の調査(※2以下調査1と略称)によると、学校生活に「やや不満、不満」と回答した生徒は中一18%、中二25%、中三29%、高一35%、高二43%、高三31%に達している。

その最大の原因として調査1によると、中学生・高校生ともに2~4割の生徒が「男女共学でない」ことをあげている。

学校の勉強(授業)について、「ほとんど満足している」、「かなり満足している」と答えた生徒は調査1によると、中一77%、中二52%、中三58%、高一43%、高二44%、高三28%となっており、中学生にくらべて、高校生の満足度が低いことがわかる。そのもっとも大きな理由として中一では「進度が速い」(16%)、中二・中三で「教師の話し方がへたでつまらない」(中二22%、

中三25%)、高一・高二・高三で「授業内容がおそまつ」(高一21%、高二30%、高三36%)を挙げている。

学校生活の悩みについての対処の仕方として、「ひとりで解決に努力」したり、「何もしない」と回答している生徒が6~7割に達しており、高二・高三で「学校外に解決を求める」生徒が増えているが、悩みに対する有効な対処のしかたを探りあてることができない現状を表わしているのであろう。

友人関係について3~4割の生徒が悩みをもっている。調査1によると、中学生の7割、高校生の6割が「親しい同性の友人をもっている」という結果がでているので、ここでの悩みはクラスメート全般についての悩みと考えてよいだろう。

中三では「友人が信用できない」、「自分の考えを理解してもらえない」、高一では「人より劣っている」と感じている生徒が他学年より相対的に多いが、調査1で「自分のことを誰も分ってくれない」と考えている生徒が中三で一番多かった事を考え合わせると、この年代特有の精神的な不安定さに起因するように思われる。

中三における精神的な動揺の大きさは、友人関係の悩みに「ショックを受けて黙り込んだり、気分が変になる」という回答が他学年にくらべて圧倒的に多く、学校内で友人をつくろうと努力するという回答が少ないことにも現われている。

家庭生活については、中一・中二で約1割、中三以上の学年で約2割の生徒が不満をもち、3割~5割の生徒が満足している。家庭生活に満足している理由としては「家族が仲良く暮らしているから」とする者が約5~7割に達し、経済的理由を挙げる者は最も少なく1割未満である。常識的な回答であろう。

家庭生活に不満な理由として、高一・高二では3割強の生徒が「両親を信頼・尊敬できない」を挙げ、中二・中三では3割弱が「母親の勉強に対する過干渉」をあげている。両親をどういふ点で信頼・尊敬できぬかは不明であるが、調査1によると、親のいやな点として、「親の考えを押しつけたり、とやかく、うるさく言う」点を挙げている生徒が中一53%、中二61%、中三68%、高一60%、高二66%、高三55%あることを考えると、生活一般に対する過干渉が原因になっているのかもしれない。なお、親に干渉されてもっともいやなこととして、勉強を挙げている生徒が中一49%、中二46%、中三49%、高一36%、高二・高三37%となっており、この面では、中学生の反発が高校生よりも大きい。また、高二・高三では3割弱が不満の理由として「家族が何となくしっくりしない」ことを挙げているが、調査1によると、「家にいると何となく安心して楽しい」という問いに否定的な回答が高二で39%、高三で38%、「将来、父・母のような生き方をしたい」という問いに否定的な見解が高二で76%、高三で78%あることを考えると、自分の生き方と両親の生き方を含めて、内面的な問題についての微妙な亀裂が何となく気になるのかもしれない。

家庭生活の不満に対して3~4割が親と口論して対立したり、親の意見を無視したりしているが、暴力的に反抗することは全学年皆無となっている。

調査1によると、親と意見の対立があったとき、下級学年ほど「よく話し合い」、上級学年ほ

ど、「自分の意見を通したり、親の意見に従ったふりをする」生徒が多くなるという結果がでて
いるが、今回の調査でも上級生ほど、正面切って問題にぶつかるのではなく、問題から逃避する
傾向が見られる。大人の知恵がはたらくのであろうか。

家族に乱暴する生徒は0であるが、調査1によると、「親を殴ったり、暴れまわりたい」と思
ったことのある生徒は「よくある、時々ある」を合わせると、中一26%、中二18%、中三21%、
高一34%、高二33%、高三30%に達する。場合によっては家庭内暴力が発生する潜在的可能性は
充分あると言ってよい数字であろう。

その他、中学生の方がクラブに熱中することにより、悩みに対処する割合が高校生よりも多い
ことが指摘でき、高一は他学年にくらべて、「家庭内でウッポンを晴らす」傾向が大きいことが
言える。

本校のクラブ活動の実態報告（※3以下調査2と略称）によると、クラブ在籍者数は中一99%、
中二99%、中三95%、高一82%、高二62%、高三6%である。また、調査2によると、80%以上
活動に参加している者は中一91%、中二86%、中三88%、高一73%、高二64%、高三75%となっ
ている。中一、高三を除くと、どの学年でも約半数がクラブについて悩みをもっている。高三は
上記のように受験を控え活動に参加している者がごく少数であることによる。悩みの内容は「ク
ラブの活動の低調さ」を指摘する者が最も多く、中三では「レギュラーになれぬ」ことも他学年
にくらべると多くなっている。高校では中学にくらべると塾と重なるという悩みが少ないが、塾
によく行く生徒はすでにクラブをやめていることが予想できる。この悩みに対してどの学年も5
～6割が自分なりに努力したり、我慢して活動を続けており、不満の結果クラブをやめる者は1
割未満である。調査1によると色々な悩みの中でクラブ活動を挙げている者はどの学年とも5%
未満であるが、校内の将来計画委員会の調査（※4以下調査3と略称）によると、クラブは最も
充実感や挫折感を得やすい場という結果がでているので、その運営には、今以上に教師の指導が
必要と思われる。

学校の成績については、どの学年でも7～8割の生徒が大なり小なり悩んでいることがわかる。
調査1によっても勉強や進学の項が最も大きな悩みにあげられている（中一19%、中二31%、中
三23%、高一・高二・高三各37%）。

悩みの内容としては4～5割の生徒が「成績が思うように伸びない」ことを挙げ、低学年ほど
親が成績のことについてうるさく言う事を気にしている。高校生になると、親の方で成績につい
てうるさく干渉しないのであろう。本校では高校受験がないせいも、中二・中三では勉強意欲の
低下、勉強することに対する疑問をもっている生徒が他学年にくらべると多くなっている。

成績が伸びない理由としては、学年が進行するにつれ本人の勉強不足を挙げる者が多くなる。
調査3によると挫折感を感じる場合の理由として、中二は「努力しても成果が上がらなかった」
からを挙げる者が多く、高学年になるにつれて、「自己の限界が見えた」からが多くなる。中三は
教師に対する不満が他学年より相対的に多いが、反抗期にありがちな反応かもしれない。勉強の
仕方が分らないのは中一・中二が圧倒的に多く、小学校とは異なる教科担任制に対するとまどい

(教科の先生がバラバラな形で指導する)が原因になっていると思われる。

成績が伸びないことに対する対応としては、「気持ちを入れ代えて努力する」が、どの学年でも6～8割に達し、「あきらめて何もしない」は1割未満で、努力家が多いことがわかる。中三では勉強意欲の低下を反映してか、遊びや趣味に熱中する逃避的傾向が他学年よりも大きい。調査1によると、塾、予備校へ行ったり家庭教師に教えてもらっている生徒は、中一60%、中二63%、中三74%、高一72%、高二75%、高三77%に達している。しかし、成績が伸びないことに対する対応策として、この項目を挙げているのは、どの学年でも5%以下で、これらの機関を利用しても、塾や予備校、家庭教師に依存している割合は少ないことがわかる。

成績について口うるさく言う親への対応として、中学生は仕方なく親の言う通りにする者が6～8割に達するが、高校生になると黙って聞き流し、無視する者が多くなる。中二では少数ながら暴力的に反抗する生徒がいる。

調査2によると「クラブ活動と学業が両立しているかどうか」の問いに対して、両立していると答えた者は中一74%、中二67%、中三75%、高一57%、高二52%、高三50%である。「成績向上とクラブ活動が両立しにくい」と答えた者の対応として、中一～高二までは両立のために努力するが、高三になるとクラブをあきらめる傾向が大きい。

塾・予備校の勉強との両立に関しては、母集団の数が少ないので何とも言えないが、高二で学校の勉強をあきらめる者が少数あるのは注意を要する。

受験についての悩みに関しては、高校生になると受験に対する焦りが6割以上に達する。中一・中二では、大学受験に対する切実感はないと思われるが、本校生の志望が東大一辺倒であることに対して不安をもつようである。

悩みの対処としては、高三になると受験を身近に感じるせいか、受験に関係しない勉強の手を抜く傾向が見られる。高一・高二是受験に直面するわけではないが、不安と焦りで受験情報を求めるが、思うようにいかず、勉強にも手がつかない状況が窺われる。

その他、成績に関する悩みの対処の仕方としては、「皆が勉強するから仕方なしにする」という回答が多く、高一・高三で勉強を放棄する者が回答者の約3割いることは注意が必要である。

中学生で6～7割、高校生の7割以上が健康について悩みをもっている。「体力がなく、疲れやすく、眠くなりやすい」という回答が4～5割に達している。調査3によると、「自分は疲れやすい」と感じる生徒が(ときどきとよく感じるを合わせて)中二46%、高一50%、高二54%あり、「自分は気分がすぐれない」と感じる生徒が(よくときどきを合わせて)中二38%、高一41%、高二43%あることが報告されている。健康に自信をもっている生徒は意外に少ないと言えるだろう。

健康上の悩みに対して中二～高二的4割以上の生徒が積極的な対応をしていないが、積極的対応の中ではどの学年とも「よく睡眠をとる」という回答が一番多く、中一と高三ではその他に運動などして健康に気をつける者も多く、健康への気配りの様子が窺われて面白い。

性格面の悩みとしては、「イライラしやすくカッとなりやすい」、「優柔不断でなかなか決断できな

い」、「気が散って物事に集中できない」という回答が比較的多い。種々雑多な情報が流され、めまぐるしく動く現代社会に生きている者に特徴的に現われるストレスと考えることができよう。

5～5割以上の生徒が何らかの形で性格面の自口改善にとりくんでおり、家族にあたり散らしたり、外でウッパンを晴らしている生徒は1割未満であるが、中三では学校外で発散している者が他学年にくらべてやや多い。

調査1によると、「性に対する知識，経験が人より進んでいる」と思っている者は中一20%，中二21%，中三13%，高一23%，高二12%，高三11%と報告されている。高校では上級生になるにつれ、性について知識，経験面で自信がなくなるようである。中一，中二の2～3割，中三以上の4～6割が性についての悩みをもっている。悩みの中では「一対一でつきあえる女性がない」という回答が最も多く，また，高校生ほどこの傾向が大きい。男子校であるから一対一でつきあえる男性の友人がなかなか得られない現実を表わしているのであろう。

悩みの対応の仕方としては4～6割が何もせず，1～2割が女性の友人を積極的に求めているが，面白いことに，中学生の方が女性の友人を求めることに熱心なようである。高校生になるとあきらめの心境になるのかもしれない。高三は受験に追われているせい，この傾向が特に大きいようである。

次にクロス集計の結果より判明したことを簡単に記す。

1. 成績について悩んでいる生徒は悩んでいない生徒にくらべて，友人関係で「人より常に劣っている」と考えている割合が高い。成績について悩んでいる生徒は，現実の成績がよくないために，このような傾向をもつのであろう。

また，家庭の問題についても，成績について悩んでいる生徒は悩んでいない生徒にくらべて不満をもつ傾向が大きい。成績についての親の干渉がこの原因になっているのであろう。また，同様の傾向が性格の悩みにも現われている。

「気が散って物事に集中できない」という回答が，成績について悩んでいる生徒の方に多く現われているからである。

2. 中三以上で友人関係の悩みについて、「あきらめて何もしない」と答えた生徒は，学校生活の悩みに対しても「あきらめて何もしない」傾向をもっている。挫折感・無力感をもちやすいのであろうか。
3. 友人関係で「校内に友人をつくる努力をする」生徒は，学校生活の悩みに対して「自分ひとりで解決しよう」とする傾向をもつ。同様の傾向は中学生で，ひとりで遊びや趣味に熱中することによって，友人関係の悩みに対処している生徒にも見られる。
4. 中一・中二では，友人関係の悩みについて、「ひとりで勉強に打ち込む」生徒は学校生活の悩みに対して「あきらめて何もせぬ」傾向をもつ。友人不信が根底にあるのかもしれない。
5. 友人関係の悩みについて「親兄弟に相談する」生徒は，学校生活の悩みについても「親兄弟に相談する」傾向をもつ。
6. 性格上の悩みに対し、「できるだけ多くの人や書物に接し，自分の考えをつくるよう努力す

る」と答えた生徒は、学校生活の悩みに対して「あきらめて何もしない」と回答する割合が少ない。

7. 中二・中三・高一では、学校についての悩みに対して「学校外に解決の途を求める」生徒は、性格上の悩みに対して、「できるだけ多くの人や書物に接し、自分の考えをつくるよう努力する」と答える傾向をもつ。

- ※ 1 「中学生・高校生の生活と意識」調査 昭和58年1月 NHK放送世論調査所
- ※ 2 昭和56年11月 駒場会編集委員会調査、同年12月の駒場会報に結果の概要が記載されている。
- ※ 3 小沢治夫他 本校のクラブ活動の実態 本校研究報告第22集
- ※ 4 深野 明他 将来計画作成のための基礎調査 本校研究報告第21集

〔問題行動の事例〕

18の事例は過去約10年間にわたり、その時々担任として解決に努力した顕著なものである。ひとつひとつの問題行動の期間は1～2カ月から1年以上に及ぶものまで様々である。

以下にその事例を一覧表にして報告する。

問題行動事例一覧表

事例番号	行動内容	生徒の特徴	問題行動の原因	指導経過	立ち直りのきっかけ
1	登校拒否	おとなしく、神経こまやか。 登校時は普通の場合。	不明だが、家庭内の生活にあるらしい。	数回家庭訪問し、父母や本人と話し合うが、学校の話になると、口を閉ざす	カウンセラーの指導はあるが、完全に立ち直ったかどうか不明。
2	登校拒否（家庭内の器物の破壊もあった）	情緒不安定、内弁慶。 成績は下位。高校での仲間づきあいは少ない。教師には素直。	成績のコンプレックス。 学校の中で自分を発揮できる場が少くない。父親が子供の教育にかかわらない。母親は教育熱心。	特技のクラブで活躍の場を設定。特別扱いはないが家庭との連絡は密にした。	①担任団の指導 ②本人が活躍できる場の設定 ③友人に恵まれた
3	登校拒否（器物破壊、母親への暴力もあった）	小学校以来の優等生で自信家の反面、弱気なところもある。 友人関係はよく、集団の中心的役割も果たした。祖父母にかわいがられた。	学校内組織の顧問や仲間との不和から人間不信。 学年に問題があり、落ちついた学校生活が送れず、学校嫌いに。祖父母の過保護も一因。	担任は週2回位面接。 家庭訪問し両親と話し合う。その後、両親・教師・本人が専門家からカウンセリングを受けた。その後担任のもとへしばしば話をしにきた。	①本人の強い性格 ②カウンセラーの指導 ③担任の指導 (本人が悩みを打ち明けやすい雰囲気づくり)
4	登校拒否	小心、心配性、過度な几帳面、友人関係は消極的であるが仲の良い友人はいた。	優秀な生徒の中で自信喪失。 家庭がやさし過ぎたことも問題を乗り越えられない一因となったか。	カウンセラーの指導とともに担任ができるだけ声をかけ、心のやさしい仲間との出会いを多くつくった。	①カウンセラーの指導 ②担任の助言 ③友人に恵まれた
5	登校拒否（母親への暴力もあった）	カッとしたりやすく、協調性に欠ける。友人と親しくできずHRや学校行事にも参加せず。	ひとりっ子で甘やかされていた。親の期待過剰に対する反発。 父の単身赴任後、問題行動がひどくなった。	本人との面接、母親との面接を重ねたが、改善されなかった。	立ち直りのきっかけがつかめなかった。
6	軽い登校拒否と盛り場での遊興	明るい性格で友人関係もよいが教師にはなかなか本心を言わない。勉強には自信をもてないが、自分の特技が発揮できる場では積極的。 ひとりっ子。	成績不振に起因する勉強することに対する疑問。 きちんとした家庭から脱出することによる自己確認。ひとりっ子特有の甘え。	子供をゲームセンターに迎えに行くなどの親の態度を改め、父親が毅然とした態度で子供に接するよう助言。 また、余り整頓されすぎた家庭でなく、子供が気楽に過ごせる雰囲気を作って欲しいと要望。	①親しい友人の存在 ②親の努力 ③担任の助言

事例番号	行動内容	生徒の特徴	問題行動の原因	指導経過	立ち直りのきっかけ
7	ノイローゼ	内向的で優しい。授業、クラブ、行事へも熱心に参加した。父は単身赴任、母も仕事をもち帰宅が遅い。	中一の時、塾でやっていることが分からないので塾の教師に質問に行ったら、こんなことも分らないのかと言われショックを受け、自信をなくした。誰にもその悩みを打ち明けられず悩み続けた。	旧担任と現担任が連絡をとり、5回位個人面接を行ない自信を回復させるべく努力した。友達と校外指導で一緒に生活したことが契機となり立ち直る契機をつかむ。	①担任のカウンセリング ②友人との交流
8	家庭内暴力	自己中心的で孤立し友人がいない。幼児的行動が目立つ。学習に集中できず欠課が多かった。すぐに他人を馬鹿にする癖があった。	父親が単身赴任のため、家庭を離れた頃から母親の本人に対する過保護、過干渉が始まった。父親は子供に甘く、父親が毅然として子供に接することが少なかった。	高三の時に母親を専門家のもとへカウンセリングに行かせたが効果がなかった。担任が母親にした指導ゆえに本人は担任に不信感をもった。	①本人の人的成長
9	家庭内暴力と盛り場での遊興	甘やかされて育ったために、忍耐力が弱く、カッとなりやすい反面、素直なところもある。欠席が多く、成績も急落。	父親は出張が多く、母親が家庭の中心にあり、本人に対し過干渉、父親が本人に対し甘すぎた。また成績不振から受験に対する自信の喪失。	本人が登校したときは個人的に話し合い、激励した。欠席した時は家庭へ電話。	①担任の助言 ②級友の協力・激励
10	飲酒・喫煙 家庭内暴力	性格はおとなしいが、自分の考えを主張すべきところでは主張できる。友人関係はよく、クラブ、H R活動にも積極的。	母親が本人をいつまでも小学生時代のイメージを見えたり、過干渉。また兄弟と比較し、本人を悪く言った。父は子供の教育に一切関わっていないように見えた。	母親には自分の子供を信じ本人の生き方を尊重するよう助言。本人にはもっとう大人になっ親と対立せず自分の考えを目に見えないところまで着実に実行するよう助言。この間、父親の姿が全く前面に出てこなかった。	担任の助言
11	器物破壊	病気がちで遅刻、欠席が多く、学習意欲に乏しい。母親は本人に対し過干渉で、できのよい兄と比較され批判されていた。	文化祭の指導をめぐる、担任と生徒間がしくりくいかず、文化祭のあと、クラスが分裂状態でその不満がひき金となった。	担任がH R 全体の問題として、学級に問題提起。学習についても担任が助言。	担任の助言
12	校内ではいじめられっ子 校外では脅迫	基本的な生活の習慣がよくできていず、学習面では努力していたが、周囲から浮いていじめられ	友人に承認されないことへのうっ屈した気持がかたまり、学校でできないことを学校外ですること	班活動を通じ担任団で指導にあたったがうまくいかず、その後転校。転校後はよく適応できた。	転校による気分の転換と適応

		れることが多かった。母親の子供への関心は勉強のみに限定されがちであった。	とにより、心のバランスを保とうとした。		
13	家出 (2日間)	内面的に深くつきつめて考え悩むタイプ。特に親しい友人はいないがクラブでも熱心に活動。父親は自分の学生時代をふりかえり、息子の生活ぶりに不満。	テストの前になっても勉強せぬ息子を父親が厳しく叱責。珍しく父親に反論、本人は何の為に勉強するかが分らず、勉強の意欲を失っていた。	両親には本人の気持を理解するよう、本人には非常に心配した両親に率直に詫びるよう助言。学習についても助言。	①担任の助言 ②本人の成長
14	家出 (3日間)	人間に対する好き嫌いの感情が激しく、友人から相手にされず浮きあがっていた。また、遅刻・欠席が多く放課後すぐに下校。	決まった日までにやることにならなっていた勉強をやらせず、父親に叱られた。父親とトラブルが日常的にあるらしかった。	本人は自分が悪かったと言うばかり、相談があれば担任の所へ来るように伝えた。	本人の成長
15	怠学	勉強に意欲がなく常に眠たがっている。腹の具合が悪いと言っている。保健室で休んでいることが多い。クラブでレギュラーになれず、不満をもっていた。	クラブ活動でレギュラーになれぬことに対する不満。塾で本校の友人が解ける問題を自分は解けぬことからくるコンプレックス。精神面からくる腹痛から薬を常用していていたが、その結果緊張が弛緩した。	本人と相談のうえ塾をやめさせた。本人の合意をとりつけてから、薬、塾、成績について親に助言。	担任の助言
16	遅刻・学業不振	内向的で好き嫌いが激しく、運動がにがて。クラス内ではやや孤立。	親の教育熱心、過干渉から小学校時代は受験勉強以外のことをする余裕がなく、これに対する反発や学業不振が原因。	人間的なつきあいができるように気楽に教官室に来れるようにした。教師の仕事の手伝いをさせることにより本人の居場所を作ってやり、学習指導もした。親には余り干渉せぬよう助言。	①教師の指導 ②本人の居場所を作った ③本人の成長
17	遅刻・欠席・早退	軟派的な振舞いが多く、行事などにも真面目に参加せず、投げやりな態度が目立つ。教師には素直。父は別居。	母親が飲食業に従事しており、忙しく、家庭を省みず、継父ともしっくりいかなかった。	親には親の人生が、君には君の人生があるのだから、自分の人生をしつかり見つめると助言。	担任の助言 (本人の行動はその後、余り変っていない)
18	成績不振・親への反抗	内向的な性格でおとなしく、友人との関係はよい。	母親は神経過敏で本人に過干渉。	母親には子供が従順であった頃を憶いだし、余り干渉せぬよう助言。留学を希望していたのでしつかり勉強するよう助言。	①担任の助言 ②留学により広い世界を見たことによる自信

〔問題行動に関する考察〕

18の事例を大きく分けると次の9つのタイプに分けられる。

- ① 純然たる登校拒否（事例1, 4）
- ② 登校拒否に器物破壊を含む家庭内暴力をともなうタイプ（事例2, 3, 5）
- ③ 家庭内暴力（事例8）
- ④ 非行（飲酒, 喫煙, 盛り場での遊興）に登校拒否や家庭内暴力がともなうタイプ（事例6, 9, 10）
- ⑤ 登校拒否には到らない怠学（事例15, 16, 17, 18）
- ⑥ 学習・成績に関するノイローゼ（事例7）
- ⑦ 校外での脅迫（事例12）
- ⑧ 校内での器物破壊（事例11）
- ⑨ 家出（事例13, 14）

このように分けられる問題行動について、いくつかの特徴をあげると、

タイプ①の行動をする生徒は、性格的には内向的で几帳面、友人関係はどちらかと言えば消極的、問題行動の原因は家庭、学校ともにつかみきれぬが、学校生活の他人から見ると些細なつまづきが原因となっていることが予想される。回復にはかなりの時間を要することが多い。

タイプ②, ③の行動をとる生徒は感情の起伏が大きく、自己中心的で協調性に欠け、友人から孤立している場合が多い。親の過剰な期待や保護に対して反抗しつつも自立のきっかけがつかめない。

タイプ④の生徒は、成績面での劣等感が強く、甘やかされて育ったせいかな忍耐力に乏しいが、友人関係は悪くない場合が多い。級友の援助や担任の助言で短期間に回復するケースが多い。

タイプ⑤の行動をする生徒は性格面でも多様で、一概に共通項でくくることはできないが、共通するのは劣等感が強いことである。

登校拒否における諸症状形成について、渡辺位氏は次のメカニズムを指摘（注）しているが、参考になることが多い。

- ⑦ 登校できるようになれば、クラスの中で特別視することなく、気楽に担任等に話ができる開放的な雰囲気を作っておくことが大切である。

注 金沢嘉市, 丸木正臣編 登校拒否 労働旬報社 P154

〔残された課題〕

多様な環境で育ち、様々な悩みをもって登校してくる生徒達が充実した学校生活を送れる「楽しい」学校にするには、教師はどのようなことに努力せねばならぬのか、今後さまざまな実践的な試みと研究が必要である。